化学物質等安全データシート
CHIR99021

改訂日　2015 年 10 月 13 日

1．化学物質等の名称及び会社情報

製品の名称	iSTEM、GS1-R、GS2-M
該当コンポーネントの名称	100 µl supplement、500 µl supplement、100 µl 2i supplement、100 µl 2i inhibitor supplement
会社名	タカラバイオ株式会社
住所	〒525-0058 滋賀県草津市野路東七丁目 4 番 38 号
担当部署	タカラバイオテクニカルサポートライン
電話番号	077-565-6999
FAX 番号	077-565-6995
製品コード	Y40010、Y40015、Y40020、Y40030
TaKaRa Code	Y40010、Y40015、Y40020、Y40030

2．危険有害性の要約　　以下、特に記載しない限り原体について記す。

物理化学的危険性

危険・有害性項目	GHS 分類結果
火薬類	分類対象外
可燃性／引火性ガス	分類対象外
可燃性／引火性エアゾール	分類対象外
支燃性／酸化性ガス類	分類対象外
高圧ガス	分類対象外
引火性液体	分類対象外
可燃性固体	分類対象外
自己反応性物質および混合物	分類できない
自然発火性液体	分類対象外
自然発火性固体	分類対象外
自己発熱性物質および混合物	分類できない
水と接触して可燃性／引火性ガスを発生する物質および混合物	分類できない
酸化性液体	分類対象外
酸化性固体	分類できない
有機過酸化物	分類対象外
金属腐食性物質	分類できない

健康に対する有害性

危険・有害性項目	GHS 分類結果
急性毒性（経口）	区分 3
急性毒性（経皮）	分類できない
急性毒性（吸入：ガス）	分類できない
急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
急性毒性（吸入：粉塵）	分類できない
急性毒性（吸入：ミスト）	分類できない
皮膚腐食性／刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない
呼吸器感作性又は皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
標的臓器／全身毒性（単回暴露）	分類できない
標的臓器／全身毒性（反復暴露）	分類できない
吸引性呼吸器有害性	分類できない

環境に対する有害性

危険・有害性項目	GHS 分類結果
水生環境急性有害性	分類できない
水生環境慢性有害性	分類できない

絵表示：



注意喚起語：　危険

危険有害性情報：　飲み込むと有害。

注意書き：
【安全対策】取扱い後はよく手を洗うこと。この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
【応急措置】飲み込んだ場合：口をすすぐこと。直ちに医師に連絡すること。
【保管】施錠して保管すること。
【廃棄】内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

国・地域情報：　国内法は第 15 章「適用法令」を参照のこと。

3．組成、成分情報

単一物質・混合物の区別	混合物
化学名（又は一般名）	CHIR99021（6-{2-[4-(2,4-ジクロロ－フェニル)-5-(4-メチル-1H-イミダゾール-2-イル)-ピリミジン-2-イルアミノ]-エチルアミノ}-ニコチノニトリル）
別名	
成分及び含有量	0.14%
化学特性（化学式又は構造式）	化学式：C22H18Cl2N8
官報公示整理番号	
CAS No.	252917-06-9

4．応急措置

眼に入った場合：　清浄な水で数分間注意深く洗うこと。眼の刺激が続く場合は眼科医の診断、手当てを受ける。
皮膚に付いた場合：　多量の水および石鹸で洗い流す。気分が悪い時には医師に連絡する。
吸入した場合：　新鮮な空気の場所に移動させ、呼吸しやすい姿勢で休息させる。気分が悪い時には医師に連絡する。
飲み込んだ場合：　口をすすぐこと。直ちに医師に連絡する。

5．火災時の措置

消火方法
消火要領：　火災によって刺激性、腐食性及び/又は毒性のガスを発生するおそれがある。危険でなければ火災区域から容器を移動する。消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
消防活動装備：　消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。
消火剤：　水噴霧、二酸化炭素、粉末消火剤、耐アルコール性泡消火剤
この製品自体は、燃焼しない。周辺火災に応じて適切な消火剤を用いる。

6．漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急措置：
直ちに、すべての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。関係者以外の立ち入りを禁止する。風上に留まる。作業者は適切な保護具（「8．暴露防止及び保護措置」の項を参照）を着用い、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。低地から離れる。適切な保護衣を着けていないときは破損した容器あるいは漏洩物に触れてはいけない。密閉された場所は換気する。
環境に対する注意事項：　環境中に放出してはならない。河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
回収・中和：　漏洩物を掃き集めて空容器に回収し、後で廃棄処理する。
封じ込め及び浄化方法・機材：　危険でなければ漏れを止める。
二次災害の防止策：　すべての発火源を速やかに取り除く（近傍での喫煙、火花や火炎の禁止）。
排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。
プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。

7．取扱いおよび保管上の注意

取扱い：　局所排気・全体換気　情報なし
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。取扱い後はよく手を洗うこと。飲み込みを避けること。皮膚との接触を避けること。粉じん、ヒュームの吸入を避けること。接触回避。
保管：　技術的対策：保管場所には危険物を貯蔵し、または取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設備を設ける。
混触危険物質：「10．安定性及び反応性」参照
保管条件：酸化剤から離して保管する。換気の良い冷暗所で保管すること。容器を密閉して保管すること。施錠して保管すること。
容器包装材料：放送、容器の規制はないが密閉式の破損しないものに入れる。

8．暴露防止及び保護措置

安全管理上の留意事項：　取り扱い場所に近くに、目の洗浄および身体洗浄のための設備を設置し、その場所を表示する。
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。取扱い後はよく手を洗うこと。

許容濃度

ACGIH	：	TLV-TWA	設定されていない
		OSHA PEL TWA	設定されていない

日本産業衛生学会：設定されていない

設備対策：　洗眼器と安全シャワーを設置すること。
貯蔵上の注意：
保護具：　呼吸器保護マスク、保護手袋、保護メガネ、長袖作業衣。

9．物理的および化学的性質

外観等：オフホワイト粉末。　臭い：データなし　pH：データなし
融点：データなし　沸点：データなし
引火点：データなし　発火点：データなし
爆発範囲：データなし　蒸気圧：データなし
蒸気密度：データなし　比重または嵩比重：データなし
溶解度：DMSOに可溶　溶媒に対する溶解性：DMSOに可溶
オクタノール／水分配係数 log P：データなし　分解温度：データなし

10．安定性及び反応性.

安定性　：　法規制に従った保管および取扱いにおいては安定と考えられる。
危険有害反応可能性：　加熱により分解し、有毒なガスを生じる恐れがある。
避けるべき条件：　炎や高温、光への暴露。混触危険物質との接触。
混触危険物質：　強酸化性物質などの反応性の高い物質。
危険有害な分解生成物：　一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物、塩化水素ガス。

11．有害性情報

刺激性：　目刺激　データなし
急性毒性：　経口毒性　具体的なデータは確認できないが、EU分類でR22に分類されることから区分3とした。
経皮毒性　データなし
皮膚腐食性／刺激性　データなし
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性　データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性　データなし
生殖細胞変異原性　データなし
発がん性　データなし
生殖毒性　データなし
標的臓器／全身毒性（単回暴露）　データなし
標的臓器／全身毒性（反復暴露）　データなし
吸引性呼吸器有害性　データなし

12．環境影響情報

水生環境急性有害性　データなく分類できない
水生環境慢性有害性　データなく分類できない

13．廃棄上の注意

残余廃棄物：　本品を廃棄する際には、国、都道府県並びにその地方の法規、条例に従うこと。廃棄処理中に皮膚に触れたり、ガスや粉じん、蒸気やミストを吸入しないよう十分注意すること。
汚染容器および包装：　情報なし

14．輸送上の注意

国際規制　国連分類　該当しない
国連番号　該当しない
海洋汚染物質　該当しない
国内規制　該当しない

15．適応法令

毒物および劇物取締法：　劇物（指定令第２条）　有機シアン化合物
化管法(PRTR法)：　該当なし
労働安全衛生法：　該当なし
カルタヘナ法：　該当なし

16．その他　引用文献等

1．改定第 2 版　労働安全衛生法　MSDS 対象物質全データ　化学工業日報社（2007）
2．化学品かんたん法規制チェック「ezCRIC」日本ケミカルデータベース株式会社 Web 版
3．独立行政法人　製品評価技術基盤機構（NITE）GHS分類結果データベース
4．危険物防災救急要覧―化学物質の性状と取り扱い―（社）神戸海難防止研究会編　成山堂書店（1993）
5．化学大辞典　共立出版（1993）
6．Registry of Toxic Effects of Chemical substances NIOSH CD-ROM (2004)
7．The Merck Index 13th edition Merck&Co.Inc (2001)
8．14303の化学商品　化学工業日報社（2003）

＊当社の販売する試薬は試験研究用途に限定して販売しております。
＊製品を取扱う前に取扱説明書をよく読んで、専門知識のある技術者、研究者がお取り扱い下さい。
＊危険性、有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取り扱いには十分注意をお願いします。
＊記載内容のうち、含有量、物理化学的性質等の値は製品としての保証値ではありません。
＊注意事項等については通常の取り扱いを対象としたものですので、特殊な取り扱いについては、この点のご配慮をお願いします。